

## 令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	白馬ラン&サイクルスタンプラリー
事業主体 (連絡先)	白馬ラン&サイクルスタンプラリー実行委員会 0261-75-2895
事業区分	【6】産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,052,634 円 (うち支援金: 832,000 円)

### 事業内容

2023年8月1日～10月27日までの期間、今年で3年目となるスタンプラリーを開催。4月より清掃活動やチェックポイントになる白馬小径の道標整備などを行い11月15日までに全作業を完了。スタンプラリーは村内全域24か所にQRコード付きのバナーを設置しチェックポイントとし、参加費は無料とし「だれでも、いつでも、どこからでも」をコンセプトに3ヶ月間、スマートフォンがあれば誰でも参加できるイベントを開催。参加者はランニングとサイクリングで自由に村内全域を周っていただき、獲得したチェックポイントのスタンプ数で賞品に応募できる仕組みで運営。完走賞は24、A賞は18、B賞は12、C賞は6、のチェックポイントを周ることで応募可能にしました。また参加者の安全のため週1回の見回りを行い無事に完了。



【チェックポイント看板】

### 【目標・ねらい】

- ① ラン&サイクルのゼロカーボンイベント
- ② 既存のハードを使ったイベント
- ③ 白馬村全域を使ったイベント
- ④ 週末だけに偏らない集客

### 事業効果

まずは、今年で開催を含めこの3年間を大きな事故やトラブル無く3ヶ月間という長期のイベントを無事に終わることができ良かったです。観光局をはじめ白馬のスキー場各社、各観光協会にもご協力いただき白馬全体のイベントとして実施できたことが何よりの効果だったと思います。今年の3か月での総参加人数は1485人(初年度1333人、昨年度1562人)でした。夏の酷暑と例年だとお盆休みが終わると涼しくなる白馬ですが9月下旬頃まで夏の暑さが続いた事も大きかったと思います。それでも毎年ご参加いただける県外の方もいて来訪の動機付けに貢献できたと感じます。

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

この夏の酷暑もあり目標参加人数に届かなかった。既存の白馬小径や八方和田野トレイルを活用しその維持や保全に大きく貢献できた成果は今後に大きく役立つ。

### 今後の取り組み

この3年間開催させていただいたこのイベントの一番大切なコンセプトは維持しつつ、金銭的にも作業的にも、みんなで知恵を出し合っできる限り簡素化しより持続可能な活動にしていきたいと思っています。その基礎となるホームページの制作や白馬小径の整備など必要な資源とスキルを関わったみんなで共有できたことが財産になりました。来年以降、いただいたものを活用して継続していけると感じています。また実務的な部分だけでなく、白馬全体のイベントに出来たことで地区やブロック化された観光協会の枠組みを超えて白馬エリアとして商品化できる仕掛けを継続して他分野でも行えたらと考えています。このイベントを契機に色々な人と繋がり意見交換できたことも大切な経験となりましたので今後活かしていきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある